

「挨拶をしましょう」とよく言われます。家庭教育で当たり前と言われることのひとつですが、本当の意味でできているか否かは別です。

挨拶は、触れる以前の最初のタッチケアだとお話していますが、それは相手を認めて声掛けすることであり、自分自身を認めてもらうための声掛けでもあるからです。互いの存在を確認するのが挨拶です。目も合わせなかったり、そっぽを向いていたり、後ろから声掛けしても正しい挨拶とは言えません。

昨年名古屋で、チャイルドケアの自主活動グループ主催「言葉のワークショップ」を2部制で開催しました。チャイルドケアの7つのコンセプトのひとつに「言葉の大切さを知る」と掲げていますが、そのコンセプトを深める内容をご提案する機会が今までありませんでした。文字にすることはできても、実際にこのコンセプトの内容を深くお伝えるには、対面であることが必要でした。

なぜ「言葉(を)大切にする」ではなく、「言葉(の)〈大切さ〉を知る」なのか疑問に思った方はいませんか？ 変な日本語ですよね。でもチャイルドケアでは、「言葉」がどのような状況で、どのようなタ

# 言葉の中にある 想いを伝える

イミングで、どのような発声で生まれるのかなど、言葉のもつ力を感じることが大切だからです。ただ「言葉」そのものだけを知識的に知っているだけでは、「大切さ」がわかりません。その意図を含んでいます。実際に名古屋のワークに参加された方の中で、「言葉」に対する先入観が変わったという感想が一番多かったことでもよくわかります。

当日お伝えした内容を一部紹介します。

まず、「こんにちは」の意味をご存知でしょうか？「こんにちは」というのは、もともと、「今日(こんにち)はご機嫌いかがですか」「今日はよいお天気ですね」など日中に出会った人に話しかけていた言葉ですが、後半が略され、昼間の挨拶として定着したものとされています。だから、その言葉に対して、礼儀を重んじた会話をしていました。声の掛け合い

ではなく、相手の健康や状況を気づかい、お天道様のパワーを分かち合う想いがそこには秘められているのかもしれませんが、ワークでは、ただの言葉がけの挨拶をしたあとに、この「想い」を込めて挨拶をしてもらいました。そうすると、皆さん相手の顔を見て、ゆっくりとていねいに「こんにちは」という言葉を出されていました。言われた方も、ゆっくりと同じように相手の顔を見て、微笑みながら「こんにちは」を返していました。そこにはとても穏やかな空間が生まれていました。

では、「さようなら」とはどういう意味が含まれているのでしょうか。さようならとは「然様なら」と書きます。もともと別れるときの言葉で「然様(さよう)ならば(=そういうことならば)」という意味になります。そしてそれには、別れを惜しむ想いである「仕方ないけれどお別れしなければなりません」とか、離れてからも相手を想う「お別れしてもご機嫌宜しくね」という言葉が略されています。

何とも「心」を感じる挨拶でしょう。この言葉の意味をきちんと理解すれば、挨拶が「タッチケア」であることがわかります。そして、言葉(の)〈大切さ〉もご理解いただけることでしょう。言葉の中にある想いを大切にしながら挨拶していきたいですね。

チャイルドケア本部講師 松本 美佳

# 触れることは 育児と育母になる

**山口 創**先生 桜美林大学  
リベラルアーツ学群教授

●プロフィール●山口 創(やまぐちはじめ)  
1967年生まれ。早稲田大学大学院 人間科学研究科博士課程修了。専攻は健康心理学、身体心理学。桜美林大学リベラルアーツ学群教授。臨床発達心理士。



\*インタビュー チャイルドケア本部講師 **松本 美佳**



山口先生のタッチケアに関する著書は、チャイルドケアのタッチケアの有効性と重なり、私のタッチケアの参考書となっています。付箋をつけながら読むため、参考ポイントがたくさんあることがお分かりになることでしょう。／松本美佳

身体心理学者であり、日本のタッチケアの研究の第一人者である山口創先生。『子どもの「脳」は肌にある』(光文社新書)、『手の治療力』(草思社)、『皮膚は「心」を持っていた!』(青春出版社)など、スキニシップやタッチケアに興味のある方は、先生のご著書を読まれている方も多いことと思います。チャイルドケアのタッチケアは、講師である松本美佳の経験から学び得るものが中心でした。その経験が先生のご研究で裏付けされたことで、確信と自信を得たことはいまでもありません。テクニックではなく、手で肌に触れる、なでる、さするという行為が親子双方の心を育み、子育てに大きく影響することを先生のご研究からお伺いしたいと思います。

チャイルドケア本部講師 **松本 美佳**

## 身体心理学～タッチケア研究

——先生のご専門の「身体心理学」ですが、具体的にどのようなご研究なんでしょうか？

●山口先生●(以下敬称略):もともと心理学というのは心だけを追求する学問なので、体との関係はあまり考えません。しかし、東洋的思想には「<sup>しんしんいちによ</sup>身心一如」と言って、心と身体は分けて考えず、心が身体に影響を及ぼすこともあれば、逆に身体が心に影響を与えることもあると

考えます。私が身体心理学を学んだ先生は、太極拳やヨガ、座禅とか瞑想など東洋的アプローチを実践されている方で、その影響を私も受けました。身体から心が変化するということがわかりました。例えばヨガをすると、リラックスするとか、座禅をすると悩みがなくなるという変化がそうです。身体を動かしたときにどう変化が脳に伝わり、心に変化していくのかという研究です。

——身体心理学から、タッチケアを研究されるようになった経緯をお聞かせください。

●山口●もともと対人関係に興味を持ち、心理学を学

び始めたんですが、その中でパーソナルスペースというものを研究してきました。相手との距離が近づくと、親しみを感じたり嫌な気持ちになったりしますね。その研究をしていくうちに究極の距離感、肌と肌の距離感がゼロになる、いわゆる肌に直接触れるというタッチに興味をもつようになりました。

そして、人間関係の中でいちばんタッチが必要なときはいつなんだろうと思った時に、親子のタッチにいきついたんです。それで子どもに触れるとどのような影響があるのかという研究をいろいろ始めて、そうすると面白いほどいろいろな結果が出てきました。そして大切なことだとわかりました。

——親子間でのタッチが良いということは、私は実体験を通して実感しているのですが、ご研究の中でどのように良いと思われますか？

●山口●やはり愛着形成を持つという意味では重要ですね。そして情緒発達です。良く触れられている子は、非常に情緒が安定し、不安になることが少ないということが挙げられます。そして将来に与える影響を調べてみると、思春期に攻撃性が低かったり、ストレスを感じにくかったりなど、将来に続いてさまざまな良い影響があります。

——今のお話は、触れられている子どもへの影響に関することですが、では触れる側の親への影響はどのようなものなのでしょうか？

●山口●もちろんあります。触れる親の方も子どもに対して愛着が強くなります。触れるというのは、当然そこに注目するということですから。子どもに注目して触れると、赤ちゃんというのは肌がすべすべして、プニプニしていますから、そういう触覚的な刺激で、親の心が優しくなったりすると思います。

——今のお話だと、注目していないとタッチの効果がないということですね。物理的な刺激だけではないと。

●山口●基本的にはそうですね。でもそういうことは増えてきているかもしれませんね。赤ちゃんには触れているけれど、親は片方でスマホを見ているとか、おっぱい

あげながらテレビを見ているとか、これでは本当のタッチとはいえませんね。最近は子どもをあやすことも機械やスマホなどを利用していますけど、それでは愛着が育たないでしょうね。

——タッチは、愛情を育てるものなんですね。

●山口●面倒でも泣いたら抱っこしてあげて、「この子は何で泣いているんだろう？」といろいろ押し量りながらあやすことが母性や父性を育むんですね。身体と身体のコミュニケーションがないと、母性も父性も作られないんじゃないかと思いますね。

## オキシトシンについて

——私が最初に先生のご研究で、非常に影響を受け励まされたのは、オキシトシンへの理解が深まったことでした。30年前のオキシトシンについては、いわゆる女性の妊娠や出産に関係するホルモンで、授乳時に多くなり、男性にはあまりないものという認識でした。

●山口●以前はそうでしたね。オキシトシンは、視床下部で作られて下垂体から分泌される脳内物質です。体と脳に働きかけますが、体に働きかける作用としては、血流の中に入って末梢血管に働き、心臓にも働きかけ血圧を下げたり、乳汁の分泌や子宮の収縮に働きかけたりします。もうひとつは、直接脳に働きかける作用です。これが信頼を深め、親密度を高め、愛着を育てるなど、心に影響があることがわかり、最近はこちらが注目されるようになりました。



——やはり女性に多いんですね。

●山口●出産に関わるホルモンなので、妊娠や出産時に多く分泌されます。子宮の収縮などの身体への作用だけでなく、脳にも多く分泌されるので、子どもへの愛着を作るという役割があるんですね。親子間の絆を深めるホルモンなんですね。

しかし、最近は女性に限らずオキシトシンは分泌されていることが分かっています。信頼関係や男女愛情などにも影響しています。

——オキシトシンが「愛情ホルモン」「幸せホルモン」と言うことで知られるようになって、私のところにも「何を食べたらオキシトシンが増えるんですか？」というような質問がくることがあります。食べ物ではないと思いますが、具体的にどのようなことをすればオキシトシンを増やすことはできるのでしょうか。

●山口●ハグしたり、スキンシップをしたり、人に親切にしたり、優しい言葉がけなどがオキシトシンの分泌を増やすことはわかっています。そのほかにもボランティアをしたり、適度な刺激のマッサージをしたり、利他的な行動をすることも良いですね。また五感の快刺激も良いですね。嗅覚ならよい香り、視覚なら美術館に行ってみるとか、聴覚なら音楽会に行くなども五感で楽しむと分泌されますね。

——楽しむことが大事なんですね。心地よいか嬉しいとかそういう楽しみが大事なんですね。

●山口●ただし、オキシトシンの性質上自分だけが楽し



めばいいというものではなく、人と一緒に楽しむとか人のために何かをしてあげるとか、そういう社会性を持った楽しみ方をすることが大事です。だから、マッサージなんかはとても良いですね。マッサージは、される人より施術した人の方がオキシトシンの分泌が高まるという結果もあります。

——それはわかりますね。子どもに触れているとリラックスしますし、他人でも施術をしているときに気持ちよくなります。

## 皮膚感覚を育てること

——先生のご著書の中に「脳がすべての機能の中核ではない」というようなことが書かれていますね。世の中、脳トレだとか子育て書にも脳を育てるといふ文言が目立ちます。生まれたばかりの子どもに東大に行くための教育をするメソッドもありますが、私は赤ちゃんにとってまず大切なことは脳よりも肌感覚の形成ではないかと思っていたんですね。その時に先生のご著書の中で、皮膚は第2の脳とも言われ、皮膚感覚を育てることが心を育てていくことになるというお話が出ていました。知識、知能ばかりを育てても心の無い子どもになってしまいます。それが今の社会問題にも出ています。まず心を育てることで、自然に意欲や向上心を持つことができると思っています。

●山口●本当にそうです。小さい時に知的な働きはほとんど備わっていませんからね。脳が未熟な段階で知的なアプローチばかりやっていると、脳の発達から考えても歪なことだと思いますね。それよりも触れてあげる、タッチしてあげることで、安心感を持ち、自己肯定感を高めてあげることが大切だと思います。先ほどもいいましたが赤ちゃんのときの愛着形成をもっていることで将来にも影響しますからね。

——脳トレというより「肌トレ」とか「皮膚トレ」が良いですね。具体的に先生がおすすめる「皮膚トレ」ってありますか？

●山口●日常生活の中で触れる機会を持ちましよう

話しています。おむつ替えのときや着替えのときに触れる意識をもって触れていればいいと思うんです。そんなに負担にはならないと思いますし、働いているお母さんの場合、日常ではあまり触れる機会がないという方は、お休みのときにゆっくりベビーマッサージなどをされたらいいと思います。それと「ちょい抱き」をすすめています。1時間のうち、5分だけ優しく抱っこして、注目して、コミュニケーションをとってほしいと思っています。そうしないとなかなか濃厚な時間が取れないと思うんですね。忙しいとつい気持ちが動いてしまって、子どもに集中してあげられないですね。だから1時間のうちの5分でいいから、しっかり子どもをみて、抱っこしてあげてほしいんです。時間の長さではなく、濃厚な時間が大切ですね。子どももその方が安心できるし、安心できればそれ以外の時間はひとりでもいられるようになり、お母さんも安心して家事ができるようになりますからね。

———今のお母さんは逆に離れると心配で、ずっと抱き続けている人もいます。泣いてしまうと周りに迷惑だから、泣くとトイレに行って泣き止むまで抱いておとなしくさせていると聞きます。そのような接触(タッチ)は、ネガティブな影響につながるとは思います。どう思われますか？

●山口●そうですね。愛着形成の面から情緒的利用可能性ということが言われていて、これは子どもにとって不安や不快な感覚を持った時に、親がその気持ちを安心させてくれるか、また安心させてくれるために親を利用することができるかということなんですね。常に抱っこすることではなくて、子どもが何かそういう気持ちになったときに、親のところに戻り、親が慰めてくれるという体験が大事なんですね。子どもの行動を制御するのではなく、子どもを自由にさせておくことも大事で、そして何らかの不安や不快を感じたときに、親が抱っこしてあげるなどタッチすることで愛着形成になるんですね。

## タッチから学ぶこと

———先生のタッチに対するお考えは、テクニク的なことではなく、子どもに心に向けて、日常の中で愛情をもって頻繁に触れてあげることで十分愛着形成が育

つということですね。チャイルドケアのタッチケアには3つの方法として、「温める(保護)」「愛でる(言葉がけしてなでる)」「ほぐす(笑わせる)」と提案しています。温めるということは安心を与えます。愛でるというのは、優しく触れるということで、ほぐすというのは、ユーモアも交えて楽しく触れることと説明しています。まったくもって手技のノウハウではないんですが、これをお伝えすると皆さん最初は「えっ?どういうこと?」という顔をされるんですが、それなりに考えて子どもに触れ始めると、ちゃんとできるんですね。優しく触れるんです。そして名前を呼んだりほめたり、あやしたり。それで十分だと思っています。

●山口●子育ての大切な要素が含まれていて素晴らしいと思います。子育ての本質をお伝えしていると思いますね。手技は関係ないですね。そこで子どもと楽しくコミュニケーションをすることであって、愛情をもって触れて安心させてあげることですね。

———ありがとうございます。では、チャイルドケアのタッチケアは、山口先生のお墨付きをいただいたということでもよろしいですね(笑) 実体験からですが、子どもに触れていると、いろいろ子どものことが分かるようになりますね。だからタッチは、子どものためにしてあげるだけではなく、親が子どものことを理解するために必要なものだと思います。子どもの肌の状態で体調がわかったり、いつもと同じように触れているのに、ご機嫌がいいとか悪いとかが分かったりします。おなかが減っているとか眠いとか、言葉を発していないのに、赤ちゃんの気持ちが伝わります。そういうコミュニケーションができるのが親子の特徴でもあると思います。

●山口●それもね、オキシトシンなんですよ。オキシトシンが分泌されると、人の表情から相手の気持ちが読み取りやすくなります。だから赤ちゃんの泣き声でその理由がわかるようになるんです。日本も昔はおんぶしたり、抱っこしたりしてべったり育児していましたが、そのときは、触れ合いながら、赤ちゃんのことは良くわかっていたんでしょね。日本の伝承遊びは手遊びなど接触する遊びも多かったんですけど、それもオキシトシンが出るものだったと思います。今はスマホやタブレットのゲームなど、人と接触しない遊びばかりが増えましたね。

## お父さんとして思うこと

——先生のお子さんとの関係をお伺いしたいんですが。おいくつですか？

●山口●今、中2と小2の娘がいます。

——中2のお嬢さんは、思春期に入られて難しい年齢になってきていませんか？

●山口●難しいですね(笑) やはり例外なく、反抗期がきまして親に口を聞いてくれない時期も出てきましたね。子どもが小さい時からよく触れて育ててきているので、実は思春期がきても大丈夫かな?とっていたんですけど、やっぱりきちゃいましたね(笑)

——先生でもご苦労されているんですね。

●山口●それで人から聞いた話なんですけど、思春期に入っても、工夫すれば関係性が良くなると聞いたんですね。例えば部活後に足をマッサージしたり、疲れていたりするときには肩をもんだりするといいと教えてもらって。それで早速やってみたんですね。ただ、「マッサージさせてよ」なんて直接言うと嫌がられるので「パパ、今日マッサージ習ってきたんだけど、練習させてくれる?」とお願いしたんですね。それで肩や背中をマッサージすると、気持ちいいって言ってくれたんですね。そうしたら翌日、

娘の方から「パパ、今日もマッサージして」って言って来たんですね。マッサージしているときにはいろいろ話してくれるようになって。「今日は、部活でしごかれたんだよね～」とか話す機会が増えました。やはり、触れる関係を取り入れると、親子関係が何というか温かみのあるものになって、以前のようなそっぽを向くようなことはなくなりましたね。

——いろいろお父さまとして、気を遣われているんですね(笑) 下のお嬢さんはどうですか？

●山口●下の子は、まだ幼いので抱っこをせがんできます。思春期は工夫をして触れることが大切だと思いますね。

## 愛とは

——先生のご研究の中でとても「愛」の大切さを感じます。誰もが分かっているのですが、なかなか「愛」を定義づけるのは難しいですね。ご研究は最先端なことだと思いますが、とても人としての本質的なことを極めていくご研究のように感じています。先生にとって「愛」とはどのようにお考えですか？

●山口●「愛」ですか…難しいですね～(苦笑)オキシトシンの言うところ、人と人を結びつけて、相手を慈しむような感情を「愛」というんでしょうかね。



——それは他者がいないと成り立たないということですか？

●山口●自己愛という言葉はありますけれど、広い意味で生命というか他者性を持ったものだと思いますね。抽象的すぎて難しいですけどね。でも共通認識として皆さん「愛」を何となく感じていますね。でも、愛されている人がわかるのであって、愛された経験がない人はわからない感情だと思います。

——そうですね。ではタッチを受け続けていた子どもは「愛」が語れるようになるんですね。きっと。

●山口●そうそう、そうだと思います。

——最後にチャイルドケアを学ぶ皆さんにメッセージをいただけますか？

●山口●私は、タッチケアは、半分以上は母親のためだと思っているんですね。母親が癒されなければ、子どもを癒すことは難しいと思います。だから母親同士でタッチケアをしあったり、お互いに日々の状況を話し合ったり、感情を共有するということは必要だと思います。だからそういう場を提供してあげたりすることは、大きな効果を上げると思います。まずはお母さんたちの癒しも与えてあげてほしいですね。

——今日はありがとうございました。

チャイルドケア研究所主催

山口 創先生特別講演会

## ふれあいとタッチ

5月  
12日(土)

### タッチ研究の側面からチャイルドケアの可能性

日本のタッチ研究の第一人者でもある桜美林大学教授の山口創先生は、スキンシップやタッチングを積極的に行うことで、愛情ホルモンと呼ばれる「オキシトシン」が作られ、子育てにさまざまな影響を与えることを研究されています。先生の多くの著書からその研究成果を知ることができます。今回、山口先生にはタッチケアのご研究から、子育て、家族のケアへの有効性について、また命のケアについてご講演いただきます。

特に手技やテクニックによる効果ではなく、家庭でのふれあいについてのお話になりますが、セラピストの方にも大変参考になるお話がうかがえます。

講演後は、山口先生とチャイルドケア本部講師の松本美佳とミニディスカッションを行います。その中で質疑応答など皆さんと少しシェアしていきたいと思えます。



- 日時／5月12日(土) 13:30～16:00
- 会場／横浜所定会場
- 主催／チャイルドケア研究所  
(ナチュラルセラピースクールM's touch)
- 会費  
MC会員及び会員家族、  
会員の知人友人／4,500円  
一般／5,000円

●申し込み方法  
メールのみになります。右記の通りにお申し込みください

- 件名に「山口先生講演申し込み」と必ず入れてください。
- 申込者、お名前、人数、MC会員番号または資格所有の有無
- ご連絡先、メールアドレス、緊急連絡先

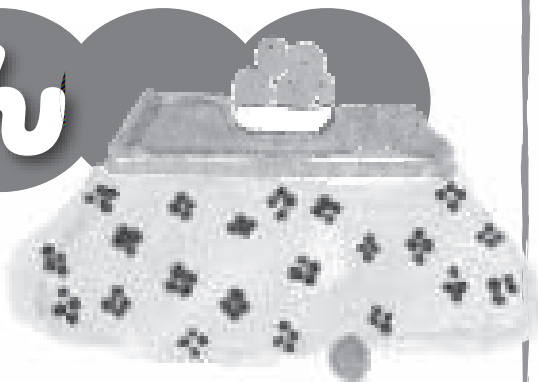
上記を下記のメールアドレスにご連絡ください。お申し込み方法の詳細のお返事をしますので、記載された内容に沿ってお申し込みください。

cckenkyujo@gmail.com

- チャイルドケア研究所  
HP／<https://cckenkyujo.jimdo.com/>  
Facebook／<https://www.facebook.com/cckenkyujo/>  
チャイルドケア研究所は、講師の松本美佳がチャイルドケアの概念を深め、さらなる学習向上と活動のために立ち上げました。ご興味のある方はホームページ、Facebookでご確認ください。分野を超えて、さまざまな先生をお呼びして講演を行うほか、各種講座、W.S.勉強会、イベントなども開催していく予定です。

## 自然素材を利用する

# みかん



ひと昔前の日本の冬の風物詩といえば、「こたつとみかん」は外せないものでした。住居環境も整い、こたつを使う家庭も減ったことあるのか、みかんの消費量はこの30年間で3分の1とかなり減少しています。小さな子どもでも手軽にむいて食べられることと、寒い時期に免疫を付けるためのビタミンCを摂ることができるので、個人的にはとてもおすすめする果実のひとつです。

みかんの皮は、実は「陳皮」と言って漢方薬のひとつです。みかんの皮には「リモネン」という柑橘系に多く含まれる香り成分が含まれていま

す。リラックス効果と脂肪を燃焼させるとい

う効果があります。さらに最近注目されている成分が発がん抑制効果の高い「βクリプトキサンチン」です。この成分は美肌にも良いとされています。さらにコレステロール値を下げる効果、胃腸の調子をととのえる効果、せき・たんを抑えてくれる効果などがあり、捨てるにはもったいないことがお分かりになることでしょう。

### 風邪予防で知られる「焼きみかん」

日本では古くから知られている風邪予防のひとつに「焼きみかん」があります。通常は果物を加熱するとビタミンが無くなり、栄養価が下がることが多いのですが、みかんは違います。加熱することで栄養価が凝縮されるのです。また糖度も高くなり甘くなります。

#### 作り方

- ①みかんについているワックスや農薬をしっかりと水で洗い流しましょう。
- ②トースターや魚焼きグリルで焦げ目がつくまで焼きます。トースターなら10分ぐらいを目安に、様子を見て焼いてください。
- ③皮をむいて食べましょう。

### 利用広がる「みかんの皮」

みかんの皮をそのまま天日でカラカラに干しておくだけで、さまざまな使い方ができます。

#### ●入浴剤の代用

お茶パックやガーゼ袋などに入れてお風呂に入れて使います。冷え予防。

#### ●脱臭剤の代用

しっかり乾かした皮をお茶パックやガーゼ袋に入れて、下駄箱やトイレ



に置くと、脱臭剤の代わりになります。

#### ●肥料の代用

乾燥したみかんの皮をさらに細かくして、鉢植えなどの土と一緒に混ぜて使います。トマトなど糖度の高い実をつけたい場合には、この方法がおすすめです。

#### ●洗剤の代用

生のみかんの皮3～5個分をお茶パックなどに入れて、500mlの水を入れた鍋で15分ほど煮ます。冷ましてからスプレー容器に入れて利用します。皮に含まれるリモネンの作用が油汚れを落としやすくしてくれます。皮をそのまま使って、シンクやガスコンロの油汚れを拭き落とすことももちろんできます。そのまま捨てるより、お掃除にも利用してから捨てたほうがお得な感じですね。



# ともかくうごこう 知覚動考

私たちのチャイルドケア

## CCIの学びで 寄り添う意識に

CCC 大森 彩子さん（香川県高松市）

香川県高松市で小さな自宅サロンを月に一度ほど開講中。2015年生まれのお嬢を実験台?! にアロマやハーブも育てたりして楽しんでいます。そのかいあって、お嬢はハーブティーが大好きです。



私がチャイルドケアを知ったのは、まだ妊娠する前でした。俳優の方が資格を有しているという報道をきっかけに、チャイルドケアって何?と資料請求するところから始まりました。

資料が届くと、内容が自分の興味のあるものにぴったりかもしれない、できれば学んでみたいと思った時に長女を妊娠。長女が1歳になるまで生活はまさにいっぱいいっぱい、学ぶきっかけを失ったまま時間が過ぎていきました。

実際にチャイルドケアの受講を決めたのは、娘が2歳になる頃。娘が夜にまとまって眠るようになってきて、自分の時間が少しずつ持てるようになってきたからです。勉強を進めていくうちに、どうしても早くから受講しなかったのかと後悔ばかり。初めての子育てにへとへとになっていたところに、チャイルドケアの知識があったなら、もう少し気持ちを楽に子育てに向かっていたのではないかと思うことばかりでした。

もともとハーブやアロマセラピーに興

味があり、趣味がガーデニングだったので、生活に植物や自然の息遣いを反映させたい、自分の育てた植物を何か循環させたい、またその中で子育てに取り組むことができないだろうかと考えていました。チャイルドケアの学習はまさにそのもので、またそれだけではなく、本質はなにをみるべきか、感じるべきかを繰り返し問いかけてくれるものでした。

私の育児はまさに「孤育て」で、心配なことがあると直ぐにインターネットで調べ、母親である自分の直感が信じられずに、自分の直感と一致する情報を探し回ったり、子どもと向き合うこと以外に振り回されていました。今思えば、あの頃の直感の間違ひではなかった事が分かりますが、当時は必死でたくた。あの頃の自分に、ヒントはあなたの目の前、赤ちゃんの笑顔だよ!と教えてあげたいくらいです。

ほかにも友人から自宅でできるお手当整体を習ったこともあり、いろいろな視点からホームケアの重要性を感じ、同じように日々不安に振り回されてしまっているお母さんたちにチャイルドケアをお伝えすることができないかと活動を始めました。CCC取得後、自分が通っている支援センター

の先生方にお話をもちかけ、月に一度、お母さん向けの簡単なチャイルドケア講座を開いています。講座内容はタッチケアやアロマやハーブなどを取り入れています。実際にはお母さんたちのお悩み相談室にもなっていて、お母さんたちからもたらされる不安を、どうチャイルドケアでの知識に照らしてアドバイスしていくか、といったところに要点を置いていました。その活動をしていく中で、チャイルドケアの本質をぶれることなく伝える必要があると感じたため、CCIも学び、アドバイスするという意識から寄り添う意識に変わりました。

今は支援センターの活動の他に、自宅でも小さなサロンを月に1度ほど開き、お母さんたちにリラックスできる時間を提供しています。今後はイベントなどへの出店をはじめ、もう少し活動の範囲を広げられるよう、準備を進めていきたいと思っています。



# 松本美佳先生の「言葉」のワークショップの開催を終えて

ハミングバード  
合同企画



松本先生のチャイルドケア研究所が立ち上がり、ハミングバード関東、東海、関西合同でも何かできないかと考えていました。メンバーと相談し、東京と大阪の間をとって「名古屋で、松本先生の講座を企画して開催しよう」ということになりました。

コミュニケーションツールが変化してきていることで、言葉の伝え方なども変わってきました。何気なく言ってしまった言葉で、人を傷つけてしまうこともあれば、その一言で心が嬉しくなったり、勇気づけられたり、救われたりします。そこで、チャイルドケア7つのコンセプトの1つにある「言葉の大切さを知る」をテーマに、松本先生にワークショップ型の講座をお願いすることにしました。

今回は二部制で構成し、第一部は「言葉の大切さを知ろう」、第二部では、一部での学びを実践させる形で「言葉をケアのツールにしましょう」という内容に決まりました。

開催するにあたり、ハミングバードの関東の野澤さん、関西の武部さんとLINEでグループを作り、やり取りをしながら進めていきました。特に、同じ東海の前田さんとは何度も、何度もやり取りを重ねました。野澤さん、武部さんは、いやしの祭典で告知のチラシを配布する協力もしてく

CC 加盟校 ふう～たんぼぼの里 山本 美津子さん（愛知県春日井市）

小学5年と2年の男の子の母親です。2010年に大阪で開催された松本先生の「チャイルドケアスクーリング」を受けたことがきっかけに、通信講座でチャイルドケアを学び、2014年に加盟校になりました。今でも学び続けながら、ハミングバード東海の活動をしています。

れました。

当日は、大阪、滋賀、京都、三重、東京といろいろな地域の方が集まり学んだ「言葉のケア」は、「体験」を通じて、気付くことが多くありました。ワークの中に自分自身や他人にかけてあげたい言葉を書き出し、それを使って参加者とワークをするのですが、言葉をもらう前と後の状態では、身体の反応が違うことを肌で感じました。またその言葉を読んでもらうと、なぜか胸がジーンと熱くなり、頑なになっていた心が、ほろほろと崩れて穏やかな気持ちになりました。

そんな体験を通じての「言葉」の講座は、思っていることとからだの反応が連動したり、異なったりするなど不思議な体験をし、参加された方から出てくる言葉は、「ええ～何で？何で？」の連発でした。もちろん、私もその中の1人です。

小さな目をまん丸にして、松本先生に「どうしてですか？」と聞いたら、笑顔で「不思議でしょ、でもこれが言葉の力なんです」と答えてくれました。

コミュニケーションを交えたワークショップだったので、皆と一緒に考えたり、時には笑い、初めてお会いした方とも、打ち解

けやすい雰囲気の中で楽しみながら受けることができました。

また、自分を肯定し、大事にする思いなども再確認できました。

今回、ハミングバード合同で企画を考えましたが、東京・大阪・名古屋とお互い離れていても、声を掛け合ったり、手伝いながらやり遂げられたことで、「できた!」という達成感を味わうことができたことと、さらに仲間との絆を深められたと思います。

日頃使う言葉を、少し意識して言葉を大切に使うことで、「ケア」することができることがわかりました。また、このような講座を企画して開催したいと思います。今回、参加してくださいました皆様、ありがとうございました。ここで、参加された方からの感想をご紹介します。

「最初は、『言葉がケアになる』というのはどういうこと?と思っていたのですが、講座が進むにつれ、何気なく使っている言葉、でも、言葉をていねいに選ぶ、意識する、言葉がけひとつでココロが、カラダが喜んで!ケアになっている!!ということを実感しました。本当にこれにはビックリでした!」



# いやしの祭典 / チャイルドケアブース

## 東京会場レポート

CCC 山崎 久栄さん (埼玉県戸田市)

2017年10月1日、いやしの祭典2017が大崎ブライトコアで開催されました。会場内はいい香りに包まれて、まさに癒しの空間でした。ご来場された皆さん、ありがとうございます。おひとりでも「チャイルドケアって何かな?」と気にかけていただくきっかけになればうれしく思います。昨年に続き、ハミングバードとして2回目の出展となった今回のチャイルドケアブースでは、ハーブティーの試飲と“家庭で作れる手ごね石鹸”を提供しました。アロマやハーブの知識がある方のご来場が多い中で『チャイルドケア』として、型にはまらない、大人も子どもも自らの感性を活かしたクラフト作りを楽しまれていたと感じました。

手ごね石鹸をお子さんが楽しんでいる間のお母さんの顔はとて優しく、心地よい時間が流れていました。そこで生まれる親子の会話は「じょうずだね、きれいだね」とお子さんに寄り添う言葉が多く、聞いている私も癒されました。

ハーブティーを初体験のお子さんも多く、お子さんにはマルベリーが好評でした。せっかくおいしいハーブティーを用意したので、休憩スペースへハーブティーを配りに行き、たくさんの方に試飲していただきました。「ハーブを使って石鹸を作れますよ」とハーブティーを配りながら会場内を巡るのもとても楽しかったです。

出展に向けて、ハロウィンの飾りつ

けや秋を感じる飾りつけの方がチャイルドケアの雰囲気伝わるとは?など話し合ったり、ハーブも目で見て楽しめる種類を選んだり、味と香りを楽しんでもらえるようにとワクワクしながら準備をしました。チャイルドケアは特別なことではなく、毎日の生活に使えることをお伝えできたと思います。



## 大阪会場レポート

CC 加盟校 Rity Rose ~ aromama ~

たけべ みきさん (大阪府大阪市)

今回初めて、大阪会場でチャイルドケアブースを出展しました。チャイルドケアを知ってもらうこと、チャイルドケアを体感、体験してもらうことを考え、試行錯誤し、打ち合わせを何度も重ねて内容を決めました。

- チャイルドケアのタッチケアとして手ぬぐいを使ったのタッチケア
- クラフト作りとして3種。①ドライハーブ



入りバスソルト②手ごねせっけん③ポマダー

ポマダーづくりは、私たちが手順の復習を兼ねて、事前に作ってみました。ポマダーを作る工程では、自然の香りを感じ、できあがってからも変化を楽しむことができるので、チャイルドケアらしい提案ができるかと実感しました。

いよいよ当日、予想もしなかった台風接近という悪天候。しかし、台風という悪天候にも関わらず、私たちのチャイルドケアブースにもたくさんの方がいらっしゃいました。体験された皆さんのポマダーを作っている時の集中力、クローブを刺すときに香るレモンの香り、クローブの香りの感想、無になり、思いをはせる時間を大切に過ごされていました。「乾燥してできあがるまでの香りの変化、色の変化などご

自宅でも楽しまれてください。」とお話すると、「とてもいい時間を過ごせました」と言っていました。

そして、クラフト作りの後は、手ぬぐいを使ったのタッチケアを体感してもらいました。「『温める、愛でる、ほぐす』を意識して行うことで優しい気持ちになれたり、頑張る気持ちになれたり、そっと心に寄り添うことができるのがチャイルドケアのタッチケアです。」とお伝えしました。

日々の生活の中で何か気づきにつながれば、力になれば、それがチャイルドケアの始まりになると思いました。今回の経験を活かし、私自身の活動においても「チャイルドケアの輪」をどんどん広げるために、地元の関西では、引き続きチャイルドケアを様々な形でお伝えしていきたいと思っています。



# 東洋医学と感情

## 東洋医学の七情 (七種の感情)

感情、精神状態が心身に影響することは周知されていますが、東洋医学では感情を怒・喜・思・悲(憂)・恐(驚)という七情に分類します。これらの七情は五臓に配当されます。本来これらの感情はさまざまな「事」「物」に対して反応する情緒で、通常は病気の原因にはなりません。また、これらの感情は人が生きるうえで欠かせないもので、人としての成長には必要な感情です。

現代社会は、さまざまな感情を抑え、社会と折り合いをつけざるを得ないことも多くありますが、感情を抑えすぎるのは良くはありません。そして、突然の激しい怒りや驚き、又は長期にわたる怒りや憂い、悲しみ、恐れなどの感情は、五臓に影響を与え、病気を引き起こす原因になります。また、五臓の機能が失調すると七情に影響を与え、感情にも異変をきたすことになります。ひとつの「臓」の機能の失調は、他の臓腑にも影響を及ぼします。

これらは、自分自身のからだの内側に起こるさまざまな感情が病気の原因となり、「内因」といいます。

## 「怒り」の感情 怒(ド)…肝

「怒り」の感情は、肝に最も影響を及ぼします。肝の気は上に向かって伸びるように上昇しますが、怒りの感情はこの上昇に加速を加えてしまいます。肝の「気」が必要以上に上昇したり、「気」に伴い「血」が頭に上昇したまま

の状態になると、イライラ・目が真っ赤・目が血走る・頭痛・めまい・脳卒中などが起こりやすくなります。

また、肝の機能が失調すると怒りやすくなったりします。つまり、これらはすべて「ストレス」と関係していて、ストレスは肝に最も影響を与えます。一般的にお酒を飲む人が肝を悪くするというイメージがありますが、お酒を飲まない方でもストレスなどにより肝(肝臓)が悪くなります。

## 「喜び」の感情 喜(キ)…心

「喜び」が病気の原因というのは、ピンと来ないかもしれませんが、心(しん)は精神活動を支配し、その中心となるので、喜びがすぎると気が緩み過ぎて心の変調をきたしたり、集中力の低下、不眠などが起こることがあります。また、狂喜乱舞という言葉がありますが、宝くじで高額当選して心臓発作で倒れたとか、過度の喜びは、突然死などを招くことさえあります。また、心の機能が失調すると笑いが止まらなくなるようなことが起こります。

## 「思う」の感情 思(シ)…脾

「思い」悩みすぎると気が停滞し、脾の変調をきたします。脾は消化器系統の働きに関係し、食欲不振・胃潰瘍・腹張り・下痢などの症状が起こります。

また、脾の機能が失調すると些細なことをいつまでも思い悩むようになります。

## 「悲しみ」の感情 悲・憂(ヒ・ユウ)…肺

「悲しみ」「憂い」が過ぎると、気が停滞し、肺の変調をきたします。ため息が多くなる・のどのつまり・咳・過呼吸などの症状が起こります。また、肺の機能が失調すると悲しみや憂いが生じやすくなります。

## 「恐れ」「驚き」の感情 恐・驚(キョウ・キョウ)…腎

「恐れ」が過ぎると気が下がり、「驚き」が過ぎると気が乱れ、腎の変調をきたします。失禁・白髪・精神不安・不眠などの症状が起こります。また、腎の機能が失調すると些細なことで恐がったり、驚いたりするようになります。

「腎」は生命エネルギーの源とも言えます。例えば、小さい子どもに怖い映像を見せて過度に恐がらせすぎると、生命エネルギーである「気」を過度に消耗させることになります。将来それがきっかけとなり、おどおどしたり、びくびくしたりするような恐がりな性分になるかもしれません。また、感情的に怒ったり、厳しすぎるしつけによる「怖い」という感情は、恐怖心により腎の機能を失調させます。

子どもが小さいうちに過度に恐がらせたり、驚かせたりすることは、決して良いことではありません。そういうことを面白がる風潮がありますが、子どもの健全な「心・感情」を育成することを大切にしていきたいと思います。

チャイルドケア監修 松本 安彦

松本美佳先生の

# チャイルドケア研究所 企画主催講座

## 八洲学園大学 eラーニング チャイルドケア 関連の講座他

3月  
24日

チャイルドケア研究所 特別講座

### 「言葉の力、言葉のケア」ワークショップ

チャイルドケアの7つのコンセプト「言葉の大切さを知る」から言葉のもつ「ケアの力」を体験しながら学習するワークショップをご提案します。

このワークショップは2017年11月に自主活動グループハミングバードの依頼で、名古屋にて2部構成で開催したものです。今回は、特別バージョンでご提案します。

チャイルドケアは、難しいことはご提案し

ません。誰でもすぐに生活に取り入れ、効果を感じられるものです。内容の一部は、今回巻頭でもお伝えしています。

◆内容

言葉をどのように使っているか。言葉の影響力とは。どこで言葉を受け取っているかなどを体験しながら考えていきます。そして「言葉」の発し方や「言葉」の手当法をご提案します。

◆日時／3月24日(土)

13:30～16:30

◆場所／横浜 八洲学園大学

◆受講料／MC会員 5,000円  
一般 5,500円

◆申し込み／チャイルドケア研究所

cckenkyujo@gmail.com

チャイルドケア研究所 <https://cckenkyujo.jimdo.com/>



# 4月 開講決定!

## チャイルドケア講座

### eラーニング『基礎』『応用』講座

eラーニングで学びなおし、学び深めをしよう!

2018年のチャイルドケアeラーニング講座のお知らせです。今年は、テキストの内容を一部変更し、今の社会で起こっていることなどを取り上げながら、フレキシブルな内容でご提案します。eラーニングの受講者の半数以上が通信からの学び直しや、何度も学び重ねている皆さんです。eラーニング受講をきっかけに、CCC、CCIの資格取得を目指される方も増えています。講師の言葉で学習できるのでより学習理解が深まり、目標が明確になります。PCが苦手な方にも、大学のスタッフがいてねいに対応します。詳細な日程は、ホームページでご確認ください。

	基礎講座 テーマ	応用講座 テーマ
1	序章 チャイルドケアの概念	7つのコンセプトII
2	チャイルドケアと自然療法	チャイルドケアと自然療法II
3	子どものスキンケアと足の健康	からだの見方
4	子どものためのハーブティー	ホームケアのための自然素材
5	子どものためのアロマセラピー	チャイルドケアのための香り育て
6	子どものためのライフスタイル	子どものためのライフスタイルII
7	チャイルドケアのための東洋医学	チャイルドケアのための東洋医学
8	タッチセラピーとベビー&チャイルドマッサージ	小学生からのタッチ&マッサージ

◆基礎講座 受講費／第1～7回 各3,000円 第8回4,000円

◆応用講座 受講費／第1～8回 各3,000円 (受講費が変わります)

八洲学園大学 公開講座 <http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/>

お申込み・お問い合わせ

八洲学園大学 Tel/045-317-4401

オンデマンド受講とは、ネット環境を通じた動画配信による受講です。受講期間中であれば何時でも何回でも視聴できるシステムをご利用ください。受講期間中の質問も受け付けています。

# INFORMATION

JAA主催

2018年度 松本美佳先生監修

レジメ&  
修了証付き

## チャイルドケア1day 講習会シリーズ

昨年好評だった「チャイルドケアのベビータッチケア」は、講座としてのご提案と、その講座を指導するための講習会という形で企画されました。何か始めたいけれど、どのようにしたらいいかわからないという方

のお声から、「知覚動考」をサポートするために企画された内容です。このレジメ&修了証付きで提案する講習会を「チャイルドケア1day講習会シリーズ」として、今後もさまざまな内容で展開することにしました。

「ベビータッチケア」をファイルNo.1とし、6月にはファイルNo.2となる「チャイルドケアのタッチケア～手ぬぐい編～」を開講します。

### ファイルNo.1

横浜 2月24日

## B ベビータッチケア 入門講座を開講しよう!

ねんね～おすわり編

1時間程度のベビーマッサージ教室を想定したレジメをもとに、実践的に学びます。入門編としてチャイルドケアで何を提案すべきなのか、どのような方法で行うのかなどのポイントを知っていただき、どなたでもレジメに沿って行うことができる内容です。2か月～8か月程度のおすわり、はいはいがようやくできる月齢を対象としたものを提案します。

- ◆日時 / 2月24日(土) 13:15～16:45
- ◆会場 / 横浜 八洲学園大学
- ◆持ち物 / バスタオル フェイスタオル 日本手ぬぐい
- ◆内容 / チャイルドケアのタッチケアの目的 / ベビータッチケアの流れと注意 / 講師の心構え / 講座の流れと指導ポイント
- ◆受講料 / MC 会員 7,000 円 /  
チャイルドケア受講生 9,000 円 / 再受講 4,500 円

- ❖赤ちゃん同伴はできません。
- ❖一般の方はA入門講座(13:15～14:45)のみ受講いただけます。
- ❖詳細はチャイルドケア HP の「セミナー・講習会」からご確認ください。

<https://www.childcare-jp.com/>



### ファイルNo.2

東京 6月9日  
大阪 6月23日

## 「ふれあいとタッチ」 「感性を磨きましょう」を深める

## チャイルドケアのタッチケア ～手ぬぐい編～

チャイルドケアの「ふれあいとタッチ」は、直接肌に触れるタッチケアではありません。今回は手ぬぐいを使い、着衣の上から刺激したり、手遊びなどの触れ合いを通じて、感性とコミュニケーションを高めていきます。今回は幅広い年齢層に楽しんでいただけるワークショップをご提案します。

- ◆開催日 / 会場  
東京 6月9日(土) アットビジネスセンター池袋駅前本館  
大阪 6月23日(土) 新大阪丸ビル
- ◆持ち物 / フェイスタオル、日本手ぬぐい
- ❖修了証発行&レジメをコピー使用して開講したい方は、必ず第1部と第2部にご参加ください

●第1部 / 講座編 13:30～15:00  
◆受講料 / MC 会員・チャイルドケア受講生 2,500 円  
JAA 会員 3,000 円 / 一般 3,500 円

●第2部 / 指導編 15:15～17:00  
第1部の内容を指導していくために必要なノウハウをレクチャーします。  
◆受講料 / MC 会員 7,000 円  
チャイルドケア受講生 9,000 円

JAA スクーリング、講習会のお申し込みについて お申し込みは開催2週間前までをお願いします。

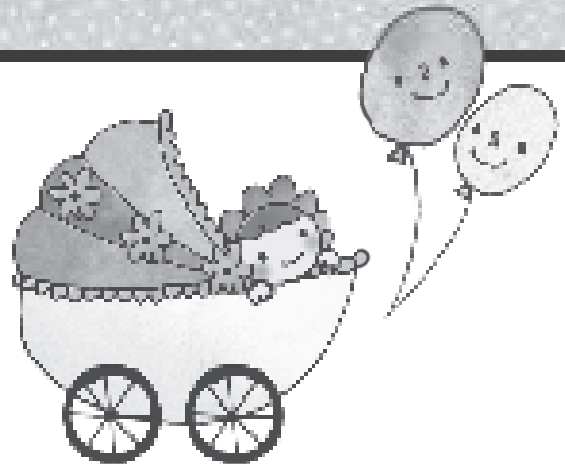
お電話にてお申し込みください TEL: 03-5928-3100

- 三菱東京 UFJ 銀行 / 池袋東口支店 (普通) 1920305
- ゆうちょ銀行 / 00170-4-122869
- 名義 / 日本アロマコーディネーター協会

お振込先

- ※キャンセルは、その開催日の1週間前(土日祝を除く)までとさせていただきます。開催日1週間以内の場合は参加費用のご返金はできませんので予めご了承ください。
- ※会場は変更となることがあります。
- ※催行人数10名に満たない場合は、延期または中止となることがあります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、お早めにお申し込みください。

# 会員サポート講座



お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？  
学習するうえでさまざまな情報を発信されています。

- ㊦ スクーリング基礎編 チャイルドケアの7つのコンセプトを深めよう！  
◆受講料/MC会員・CC受講生・JAA会員・JAS生3,000円/一般4,000円
- ㊦ ベビータッチケア入門講座 ねんね～おすわり編  
◆受講料 MC会員・CC受講生2,500円/JAA会員3,000円/一般3,500円
- ◆その他の会員サポート講座 受講料・詳細は直接お問い合わせください。

地域	スクール名/主催者	お申込み先	開催内容/日時
山形県米沢市	アロマヒーリングルーム&スクール凜香 齋藤 裕美	080-1822-5481 aromarinka1207@gmail.com	㊦日時応相談
山形県長井市	アロマスクールLa.fleur 金田 弘子	TEL:070-4394-9420 la-fleur@t-knd.com	㊦日時応相談 ㊧日時応相談
埼玉県羽生市	心結～ここゆい～ 鳥居 直子	080-1069-4170 rose_pink_nao_lover@yahoo.co.jp	㊦日時応相談
千葉県千葉市	チャイルドケア葉から芽(Hakarame) 近藤 優子	043-256-0436 yukono0904@ybb.ne.jp	㊦日時応相談
東京都羽村市	クローバーアロマスクール 荻原 恵子	042-554-5742 cloverhouse@t-net.ne.jp	㊦日時応相談 ㊧日時応相談
東京都青梅市	さくらいろ 普代 加奈	0428-27-3491 sakurairocare@yahoo.co.jp	㊦日時応相談
東京都北区	おひさまのたね 野澤 智恵子	090-9803-8878 ohisamahuman@yahoo.co.jp	㊦、㊧ともに平日月曜/水曜午前 他応相談 ◆ここにふれるタッチケア 平日月曜/水曜午前
東京都小平市	アロマハーブスクール&エステサロンサシェ 鴨下 徳子	090-8514-2604 <a href="http://sachet-school.com/">http://sachet-school.com/</a> ※HPよりお申込み可能です。	㊦開催日応相談10:00～12:00㊧日時応相談
愛知県豊橋市	アロマケアスクールMommy 前田 智巳	080-1616-0895 <a href="http://www.mommy-aromacare.com">http://www.mommy-aromacare.com</a> ※HPよりお申込み可能です。	㊦2/16(金)&4/18(水)10:30～12:30 ㊧3/30(金)10:30～12:00 ◆ふれあいのタッチを学ぼう 3/30(金)13:30～15:30
愛知県春日井市	ふう～たんぼぼの里 山本 美津子	090-3162-3663 fuu.tanpoonosato1599@gmail.com	㊧日時応相談
大阪府大阪市	RITY ROSE～aromama～ 武部 みぎ	090-7100-6325 rityrosearomama@gmail.com	㊦日時応相談 ㊧日時応相談
京都府京都市	ハニーサックル 藤野 智子	090-3925-1861 cocom37@hotmail.com	㊧日時応相談
石川県金沢市	アロマ・クレイ・チャイルドケアApple leaf 川崎 絵里	090-4688-3906 appleleaf2015@gmail.com	㊦日時応相談
熊本県熊本市	チャイルドケアのぞみ 渡邊 望	090-7448-5363 watanon3@yahoo.co.jp	㊦日時応相談
沖縄県うるま市	チャイルドケアスクール木蔭～こかげ～ 山下 洋美	070-4399-3089 yajirobee.374@gmail.com	㊦開催日応相談(午後スタート)

●松本美佳先生によるインターネット配信での基礎編は、「序章 チャイルドケアの概念」が該当します。P13及び、下記八洲学園大学HPにてご確認、お申し込みください。9月末までの配信です。  
●八洲学園大学 公開講座 <http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/>  
●連絡先/八洲学園大学 045-317-4401

## 自主活動グループ

# 自主活動グループ ハミングバードからののお知らせ

## ハミングバード東海交流会

2018年のハミングバード東海は、名古屋市付近から、愛知県内の場所に出掛けて行くことにしました。

最初に訪れる場所は、「ハーブ園リッコ」さんです。南知多の三河湾から吹くやわらかな海

風が流れる小高いところにあり、多くのハーブを自社農園にて無農薬で栽培されています。ハーブ農園では、自分で摘んだハーブや花などで、リースやスワッグ作りが体験出来ます。自然の力でのびのびと育てられたハーブと一緒に見に行きませんか。今年の交流会は、6月下旬頃に企画したいと思います。また詳細についてはFacebookなどでお知

らせしています。本年度も、ハミングバード東海を宜しくお願い致します。

- ふう～たんぼぼの里 山本 美津子  
TEL:090-3162-3663  
E-mail:angel.smiling0107@gmail.com
- アロマケアスクールMommy 前田 智巳  
TEL:080-1616-0895  
<http://www.mommy-aromacare.com>

# INFORMATION

## 年会費についてのお知らせ

従来の更新案内郵送に代えて、皆様の年会費の振替予定額をJAAのホームページからご確認いただけるようになりました。

### 振替予定金額の確認方法

6月の会費振替日は6月6日(水)となります。対象者の振替予定額は「会員専用ページ」よりご確認頂けます。

#### ●会員専用ページ

ログイン名「seikaiin」

パスワード「JAAaroma」

ログイン後「会員更新・年会費検索ページ」をクリック、「生年月日」「会員番号」を入力いただくと、「お名前」「振替日」「振替予定金額」が表示されます。

※検索にご利用頂く「会員番号」は、会報誌の宛名ラベルのお名前下の番号を使用致します。

※協会に「生年月日」のご登録がない方は「11111111」で登録されています。検索結果が表示されない場合にお試しください。

#### ●ご案内

・マザーズクラブ年会費の検索には、「3」から始まる12ケ

タの番号をご入力ください。

●その他JAA会員年会費の検索には、別途「9」から始まる7ケタ、または12ケタをご入力ください。

#### ●情報の確認時期

振替予定金額が確認できる時期、また振替指定金融機関の変更締切日は以下となります。

振替日	情報確認の可能時期	金融機関の変更締切日
2月6日の方	12月1日～	12月20日
6月6日の方	4月1日～	4月20日
10月6日の方	8月1日～	8月20日

加盟校  
主宰者様へ

2018年5月

## チャイルドケア・コーディネーター ライセンス認定試験 実施要項

### 通学講座：受験手続きの流れ

◆試験日／2017年5月27日(日)

◆受験資格／2017年5月25日(金)現在、協会が指定する各スクールの所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者

#### ◆試験形式

理論試験(記述・選択)90分

小論文60分

◆受験料／10,800円(税込み)

◆受験願書の提出期間

3月26日(月)～4月27日(金)必着

※認定試験の合格発表は6月上旬、MC会員登録手続きの期限は7月末、登録者へのライセンス証等発送は8月下旬です。

※ホームスタディ講座の受講生は別規定となります。



今後の更なるご活躍を心より  
お祈りしています

2017.10/1～2018.1/15付

◆チャイルドケア・コーディネーター合格者の皆さん(敬称略10名)

佐伯理湖／横尾美紀／天野綾香／原奈津子／瀬戸川聡子／手塚恵里子  
前田春香／伊藤静香／佐藤明子／中山聡子

◆チャイルドケア・インストラクター合格者の皆さん(敬称略3名)

山田雅美／大森彩子／藤原純子

### MC 会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後のレポート提出にはMC会員の更新が必要です。(更新手続き書類4月上旬郵送)更新をされない方は、次号より本誌ピーカープーのお届けもストップします。予めご了承ください。

#### ●受講番号

17CCD101

17CCD102

(最初の5桁)

CC17-1 / CC17-2

CC17-3 / CC17-4

原稿募集! 活動報告など誌面を利用して発表してみませんか?

## 日本アロマコーディネーター協会 チャイルドケア本部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 5F TEL/03-5928-3100 FAX/03-5928-3500

E-mail/info@childcare-jp.com URL/www.childcare-jp.com/ ●MC 会員専用ページログイン方法/ログインID:CC パスワード:mckaiin